

南アメリカ・オセアニア
州

名前

- 問1 サトウキビなどの植物を原料とするバイオエタノールは、燃焼させると二酸化炭素を排出しますが、地球温暖化対策に有効な資源循環の仕組みであると考えられています。その理由を説明したものととして、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 化石燃料を一切使用せずに、植物の力だけで自動車を動かすエネルギーを生み出すため | 2. サトウキビの搾りかすを土に還すことで、地中の二酸化炭素を完全に固定できるため | 3. 植物から作られた燃料は、燃焼した際に排出されるガスがすべて酸素に変化するため | 4. 原料となる植物が成長する過程で、光合成により大気中の二酸化炭素を吸収しているため |
|--|---|---|---|
- 問2 オーストラリア大陸に古くから住んでいる先住民の名称として、適切なものはどれですか。（2016年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-----------|----------|----------|
| 1. マオリ | 2. ヒスパニック | 3. アボリジニ | 4. イヌイット |
|--------|-----------|----------|----------|
- 問3 南アメリカ大陸の西側に広がる山岳地帯に位置するペルーのクスコのような都市では、標高が高い場所でも育つジャガイモの栽培や、リヤマ・アルパカの飼育が行われています。このような高山地域特有の生活が見られる山脈はどれですか。（2021年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|--------------|-----------|-----------|
| 1. ヒマラヤ山脈 | 2. ロッキーマウンテン | 3. アンデス山脈 | 4. アルプス山脈 |
|-----------|--------------|-----------|-----------|
- 問4 オーストラリアのシドニーにおける気温の変化を記した資料では、7月頃に気温が最も低くなり、1月頃に最も高くなるという、日本とは逆の曲線を描いています。このような気温の変化が生じる理由と、シドニーが属する気候区分の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2023年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
| 1. 南半球に位置しており日本と季節が逆転するため。：温暖湿潤気候 | 2. 地中海沿岸と同じく夏に雨が降らなくなるため。：地中海性気候 | 3. 内陸部の広大な砂漠の影響を強く受けるため。：乾燥帯 | 4. 赤道付近に位置しており一年中気温が高いため。：熱帯雨林気候 |
|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
- 問5 ニュージーランドの歴史的背景と、現在の国家のあり方について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2024年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. かつてイギリスの植民地であった歴史を持ち、現在もイギリス連邦の一員として活動している。 | 2. フランスから独立を勝ち取った後、アジア諸国と独自の経済圏を構築した。 | 3. 先住民であるマオリとの対立を解消するため、オランダの制度を取り入れた連邦制を採用している。 | 4. アメリカ合衆国の植民地支配を受けた影響で、北米大陸の制度を基盤とした統治を行っている。 |
|--|---------------------------------------|--|--|
- 問6 日本の卸売市場におけるかぼちゃの流通状況を見ると、11月から1月にかけての冬の時期に、日本国内産の出荷が減少する一方で、特定の国からの輸入が急増し、市場の大部分を占めることがあります。この時期にその国からの輸出が可能である地理的な理由として、最も適切なものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. その国は赤道直下に位置しており、一年中気温が高く降水量も多いため、時期を問わず常に安定して収穫できるから。 | 2. その国は標高が高い高地に位置しており、冷涼な気候を利用して、日本の夏場に合わせた抑制栽培を行っているから。 | 3. その国は北緯40度付近に位置しており、日本と気候が似ているため、同じ栽培方法で大量生産が可能だから。 | 4. その国は南半球に位置しており、日本と季節が反対になるため、日本の冬にあたる時期に収穫期を迎えるから。 |
|--|--|---|---|
- 問7 アルゼンチンの首都ブエノスアイレス周辺に広がる広大な平野「パンパ」の農業と気候の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、この地域は1月頃に気温が高く7月頃に低くなる季節特性を持ち、年間を通じて安定した降水量が見られる地域です。（2019年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 乾燥した気候のため、地下水路を利用してわずかな土地で綿花や大麦を栽培している。 | 2. 温暖湿潤気候のもと、広大な土地を活かして企業的な牧畜や小麦の栽培が行われている。 | 3. 熱帯の気候を活かし、広大なプランテーションでコーヒーや天然ゴムの栽培が行われている。 | 4. 地中海性気候に属しており、夏の乾燥に強いオリーブやぶどうの栽培が盛んである。 |
|--|---|---|---|
- 問8 世界の農産物生産に関する統計資料において、コーヒー豆の生産量が世界全体の約29.2%を占め、世界最大の生産国となっている国はどこですか。日本からの移住者が多く、コーヒー栽培の労働力として歴史的に深い関わりがある国を選びなさい。（2014年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|---------|--------|
| 1. ベトナム | 2. エチオピア | 3. ブラジル | 4. インド |
|---------|----------|---------|--------|
- 問9 日本の農産物輸入において、とうもろこしの主要な輸入先の一つであり、人口が約2億人に達する南米の国として正しいものを選びなさい。（2015年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|------------|-----------|-------------|
| 1. ブラジル | 2. オーストラリア | 3. アルゼンチン | 4. 南アフリカ共和国 |
|---------|------------|-----------|-------------|
- 問10 オセアニア州に位置する、ある国についての説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。この国は1平方キロメートルあたりの人口密度が約3人と極めて低く、2000年から2020年にかけて国内総生産（GDP）が3倍以上に拡大したという統計データがあります。（2026年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 広大な熱帯雨林を開発し、大豆やトウモロコシなどの農作物を世界中に輸出することで急速な発展を遂げた。 | 2. 鉄鉱石や石炭などの豊富な鉱産資源を背景に、アジア諸国などへの輸出を伸ばして経済を成長させている。 | 3. かつては白豪主義をとっていたが、現在は周辺の島々とともに「アジア太平洋経済協力会議（APEC）」の事務局を置いている。 | 4. 英語を公用語としているが、世界一の人口を抱えており、安価な労働力を活用したIT産業が経済を牽引している。 |
|--|---|--|---|
- 問11 発展途上国の都市部において、農村から仕事や収入を求めて移住した人々が急増したことで形成された、住宅や下水道などの生活基盤が整っておらず、治安や衛生環境が悪い居住地区を何と呼びますか。（2024年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-----------|--------|-----------|
| 1. ファベラ | 2. メガロポリス | 3. スラム | 4. タウンシップ |
|---------|-----------|--------|-----------|
- 問12 南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈周辺の地域では、酸素が薄く寒暖差の激しい高地という環境に適応した生活が見られます。この地域において、古くから食料として栽培されている作物と、毛が衣服の原料や荷物の運搬に利用されている家畜の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2016年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|--------|---------|--------------|
| 1. とうもろこしとトナカイ | 2. 稲と牛 | 3. 小麦と羊 | 4. じゃがいもとリヤマ |
|----------------|--------|---------|--------------|
- 問13 オーストラリアの歴史的な移民政策と、現在の社会の状況について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。（2026年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 建国時から一貫してすべての人種を平等に受け入れる政策をとっており、サンベルトと呼ばれる地域を中心に工業が発展した。 | 2. かつてはヒスパニックと呼ばれるスペイン語圏からの移民を制限していたが、現在は経済特区を設けて積極的に受け入れている。 | 3. かつては白人以外の移民を制限する白豪主義がとられていたが、現在は多様な文化を認め合う多文化社会を目指している。 | 4. かつてはアパルトヘイトと呼ばれる人種隔離政策が行われていたが、現在はアジア系住民を中心とした単一文化国家となっている。 |
|--|---|--|--|